

平成 30 年 10 月 15 日

関係者各位

神戸大学附属中等教育学校
校長 藤 田 裕 嗣

平成 30 年度 文部科学省研究開発学校 『地理総合』『歴史総合』研究発表会について

秋冷の候、貴職におかれましては益々御健勝のこととお喜び申し上げます。

また、日頃より本校の教育活動の推進に御協力いただき、心よりお礼申しあげます。

さて、当校では平成 25 年度より文部科学省研究開発学校の指定を受け、「地理基礎」及び「歴史基礎」のカリキュラム開発・授業研究に取り組んでおりました。引き続き、平成 29 年度より文部科学省研究開発学校の指定を受け、「地理総合」及び「歴史総合」のカリキュラム開発・授業研究に取り組んでおります。

つきましては、次のとおり研究発表会を開催いたしますので、御多忙な時期とは存じますが、参会いただき、御指導、御助言を賜りたく、御案内申し上げます。

記

1 研究開発課題

「グローバル人材育成に向けて、地理歴史科を再編成して「地理総合」「歴史総合」（必履修科目）を設置し、中高一貫教育課程に位置付けながら、その学習内容と方法、評価について研究開発を行う。」

2 日 時 平成 30 年 10 月 22 日（月） 10:20 受付開始

3 場 所 神戸大学附属中等教育学校 社会科教室及び 5 年 1 組教室, Kobe プロジェクトルーム
(〒658-0063 神戸市東灘区住吉山手 5-11-1 078-811-0232)

4 内 容

10:55～11:45 公開授業（地理総合・日本史 B）社会科教室・5 年 1 組教室

地理総合 単元：地球的課題と国際協力

（4 年 3 組：社会科教室 授業者：高木 優）

概要：日本が参加すべき地域共同体の概要や構成国などについて、水資源、エネルギー資源、人口や食料の偏在などを踏まえ、空間的相互依存作用に着目して、地理的な見方・考え方を働かせ多面的・多角的に考察し、構想し、表現します。

日本史 B 単元：第二次世界大戦と日本の動向

（6 年選択：5 年 1 組教室 授業者：勝山元照）

概要：単元全体の「問題設定」（戦争の途か平和の途かの岐路）として、第一次世界大戦後の歴史的展開をふまえ、孫文の「大アジア主義」演説（神戸）を題材に、生徒自身が資料を基に「問」を立て、考察、構想する授業を展開します。

11:55～12:45 公開授業（地理 B・歴史総合）社会科教室・5 年 1 組教室

地 理 B 単元：現代世界と日本

（6 年 5 組：社会科教室 授業者：高木 優）

概要：身近な地域の地理的な課題について、どのように参画していけば良いのかを考察し、構想することから社会的事象の地理的な思考・判断・表現の育成をねらいとします。

歴史総合 単元：国際秩序の変化や大衆化と私たち

（4 年 1 組：5 年 1 組教室 授業者：奥村 暁）

概要：「大正デモクラシーと神戸」をテーマに、賀川豊彦の社会活動を取上げ、地域資料をもとに、生徒の個人思考と小集団思考を組織することで、非特権階層の人々の生活がどう変容したかについて、探究します。

12:45～13:30 昼 食 ※午後以降は Kobe プロジェクトルーム予定

13:30～16:30 授業研究会 公開授業についての研究協議及び「地理総合」「歴史総合」の他校での部分的実践報告

報告者 「地理総合」 泉 貴久教諭（専修大学松戸高等学校）

「歴史総合」 川島啓一教諭（同志社高等学校）

5 その他

(1) 下記申し込み先メールにお申し込みください。

ご所属とお名前をお伝えください。受付についてはこちらから返信いたします。

(2) 本校近隣には商業施設が極めて少ないため、各自昼食の御準備をお願いいたします。

（問い合わせ・申し込み先）

神戸大学附属中等教育学校

研究開発主任 高 木

〒658-0063 神戸市東灘区住吉山手 5-11-1

TEL078-811-0232 FAX078-851-9354

ytakagiy@pearl.kobe-u.ac.jp